

**救命救急入院料・特定集中治療室管理料・ハイケアユニット入院医療管理料
の重症度、医療・看護必要度に係る届出書添付書類**

届出を行う区分 （該当するいずれか１つに○をすること。）	１：救命救急入院料 １ ２：救命救急入院料 ２ ３：特定集中治療室管理料 １ ４：特定集中治療室管理料 ２ ５：特定集中治療室管理料 ３ ６：ハイケアユニット入院医療管理料 １ ７：ハイケアユニット入院医療管理料 ２ ８：ハイケアユニット入院医療管理料の「注５」に規定する入院料
---------------------------------	--

救命救急入院料 １、特定集中治療室管理料に係る事項（施設基準に該当する場合記入すること。特定集中治療室用の重症度、医療・看護必要度Ⅱの基準について記入すること。）

	病床数		床
	入室患者の状況		
	① 入室患者延べ数		名
	② ①のうち基準を満たす患者の延べ数		名
	③ 基準を満たす患者の割合（②／①）		%
	①の算出年月（１か月）	年 月	
	重症度、医療・看護必要度に係る院内研修の実施状況		
	実施年月日	年 月 日	

救命救急入院料2、ハイケアユニット入院医療管理料に係る事項（施設基準に該当する場合記入すること。ハイケアユニット用の重症度、医療・看護必要度の基準について記入すること。）		
	届出事項	1：入院料等の届出の変更 2：評価票の変更
	評価に用いる重症度、医療・看護必要度	1：Ⅰ 2：Ⅱ
	病床数	床
	入室患者の状況	
	① 入室患者延べ数	名
	② 【割合①】①のうち重症度、医療・看護必要度のA項目のうち、以下に掲げるいずれかの項目に該当する患者の延べ数 ・蘇生術の施行 ・中心静脈圧測定 ・人工呼吸器の管理 ・輸血や血液製剤の管理 ・肺動脈圧測定 ・一時的ペースティング ・抗不整脈剤の使用 ・特殊な治療法等	名
	③ 【割合①】重症度、医療・看護必要度のA項目のうち、②に掲げるいずれかの項目に該当する患者の割合（②／①）	%
	④【割合②】重症度、医療・看護必要度のA項目のいずれかに該当する患者の延べ数	名
	⑤【割合②】重症度、医療・看護必要度のA項目のいずれかに該当する患者の割合（④／①）	%
	①の算出年月（1か月）	年 月
重症度、医療・看護必要度に係る院内研修の実施状況		
	実施年月日	年 月 日

〔記載上の注意〕

1 届出に係る治療室ごとに記入すること。

2 入室患者延べ数とは、直近1か月において、当該届出を行う治療室に入室した患者の延べ数をいう。退室した日並びに短期滞在手術等基本料を算定する患者、及び基本診療料の施設基準等の別表第二の二十四に該当する患者については入室患者延べ数に含めない。また、重症度、医療・看護必要度Ⅱの評価に当たっては、歯科の入院患者（同一入院中に医科の診療も行う期間については除く。）についても入室患者延べ数に含めない。

3 救命救急入院料1又は特定集中治療室管理料の届出を行う場合は、別添6の別紙17の「特定集中治療室用の重症度、医療・看護必要度に係る評価票」を用いて評価を行うこと。なお、この場合の重症度、医療・看護必要度の基準を満たす患者とは、「モニタリング及び処置等（A項目）」に係る得点が「2点以上」である患者をいう。

4 救命救急入院料2又はハイケアユニット入院医療管理料の届出を行う場合は、別添6の別紙18の「ハイケアユニット用の重症度、医療・看護必要度に係る評価票」を用いて評価を行うこと。